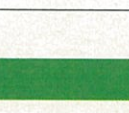


気象災害への備え

雨の強さと降り方

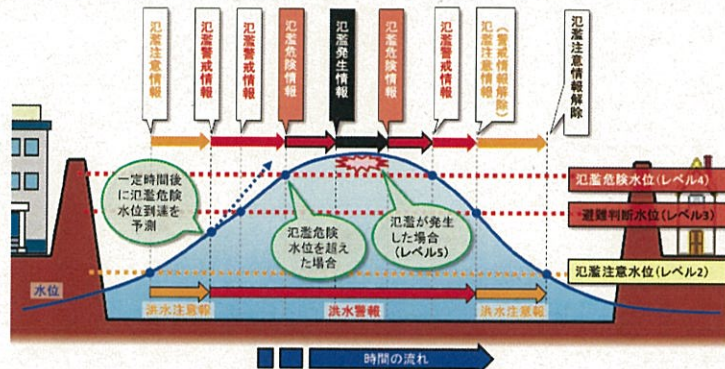
1時間雨量 (mm)	雨の強さ (予報用語)	人への影響	屋外の様子	状況
10～20mm	やや強い雨	ザーザーと降る。 話し声が聞き取りにくくなる。		地面一面に水たまりができる。
20～30mm	強い雨	どしゃ降り。雨。 傘をさしていてもぬれる。		側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のけがれ崩れが始まる。
30～50mm	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る。		道路が川のようになる。山崩れ・けがれ崩れが起きやすくなる。
50～80mm	非常に激しい雨	滝のように降る。 傘は全く役に立たなくなる。		マンホールから水が噴出したり、土石流が起こりやすくなる。
80mm以上	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。		雨による大規模災害の恐れが高く、厳重な警戒が必要。

出典：「雨と風」平成26年3月（気象庁）「雨の強さと降り方」参照

河川のはん濫と避難情報

避難判断水位（レベル3）避難準備・高齢者等避難開始発令の目安となります。

はん濫危険水位（レベル4）越水が起こる前に住民の避難が完了できるよう避難等にかかる時間を考慮して設定しており、避難勧告発令の目安となります。避難勧告が発令された場合は直ちに避難を開始してください。



図：「大雨や台風へ備えて」平成28年3月（気象庁）「情報発表の流れ」より

風の強さと吹き方

平均風速 (m/s)	風の強さ (予報用語)	人への影響	屋外・樹木の様子
10～15m	やや強い風	風に向かって歩きにくくなる。	樹木全体が揺れ始める。電線が揺れ始める。
15～20m	強い風	風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出る。高所での作業は極めて危険。	電線が鳴り始める。看板やトタン板が外れ始める。
20～30m	非常に強い風	何かにつかまっていけないと立ってられない。飛来物によって負傷する恐れがある。	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。
30～35m	猛烈な風	屋外での行動は極めて危険。	多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。
35m以上			

出典：「雨と風」平成26年3月（気象庁）「風の強さと吹き方」より抜粋

台風について

日本列島には毎年多くの台風が接近または上陸し、強風と大雨により大きな被害をもたらします。台風の大きさは「風速15m/秒以上の半径」、強さは「最大風速」で表現されています。

●台風の階級分け

階級		最大風速
強さ	強い	33m/秒以上～44m/秒未満
	非常に強い	44m/秒以上～54m/秒未満
	猛烈な	54m/秒以上
階級		風速15m/秒以上の半径
大きさ	大型（大きい）	500km以上800km未満
	超大型（非常に大きい）	800km以上

台風は数百kmのスケールをもつ大きな自然現象であり、中心付近のみ災害が起こるわけではありません。台風から離れたところでも雨や風による災害が発生しますので、注意が必要です。

長良川・揖斐川洪水浸水想定区域図（想定最大規模、浸水継続時間）は別紙をご参照ください。

金融・保険業

みなさまとともに歩む

あいおいサポート株式会社

地域に密着し、地域で信頼され、地域のお役にたつ代理店を目指します。
みなさまの「わからない」を保険のプロが解決します。
いのちの保険（生命保険、医療保険、傷害保険）
すまいの保険（火災保険、地震保険、家財保険）
くるまの保険（自動車保険、自賠責保険） 各種保険相談受付中です。

■海津市南濃町山崎593-63
■TEL:0584-55-2500 ■FAX:0584-55-2555
■営業時間/9:00～17:00
■定休日/土曜・日曜・祝日
■E-mail:kawai67@aurora.ocn.ne.jp

海津市地図4図 E-1

海津市南濃町山崎593-63

2 あり

生菓子製造・販売

天然のよもぎ 直火だきの館

かわしまや

○草餅 ○よもぎ餅 ○ゆず餅 ○季節の和菓子
○みたらしだんご ○かだんご

郷土のおみやげとして地元の皆様にかわいがっていただき、遠方への贈答品に幅広くご利用いただいております。

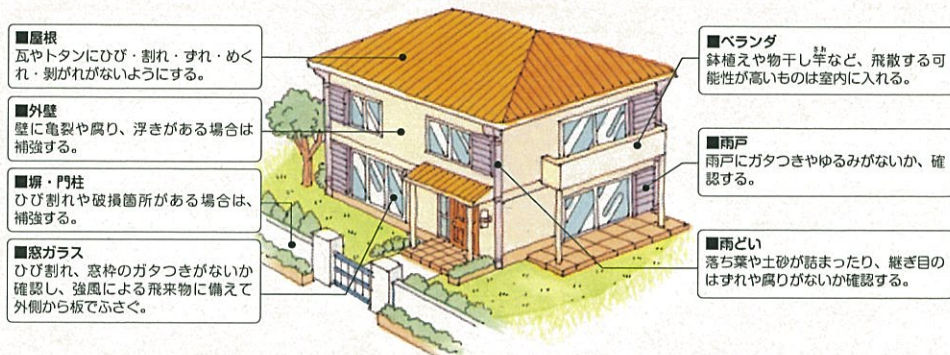
■海津市平田町三郷612
■TEL:0584-66-2011 ■FAX:0584-66-2402
■営業時間/8:30～17:30 ■定休日/水曜（祝日は営業、翌日お休み）
■URL:http://www.okagi-tv.ne.jp/~yomogihouse/

海津市地図4図 A-1

2 あり

台風は事前に進路等が予測できますが、台風が接近してからでは間に合わない対策もあります。日頃からできる準備はしっかり整え、危険から身を守りましょう。

屋外の安全対策



屋内の安全対策

- 停電に備えて懐中電灯や携帯ラジオの準備
- 避難に備えて貴重品など非常持ち出し品の準備
- テレビやラジオ等で最新の情報を入手する
- むやみに外出しない
- 飲料水を確保しておく。(断水などの恐れがある)
- 浸水などの恐れがある地域では、家財道具や食料品、衣類、寝具などの生活用品を高い場所へ移動
- 子どもや高齢者、病人、障がい者は早めに安全な場所へ避難

台風が近づいたら絶対にしてはいけないこと

- 用水路の見回りは絶対にやめましょう
増水した用水路は道路との境目がわからなくなって、足を取られる恐れがあります。
- 海岸の見回りは絶対にやめましょう
波打ち際や防波堤など海岸周りでは高潮の恐れがあります。
- 屋外での作業は絶対にやめましょう
暴風や突風にあおられて転倒する危険があります。



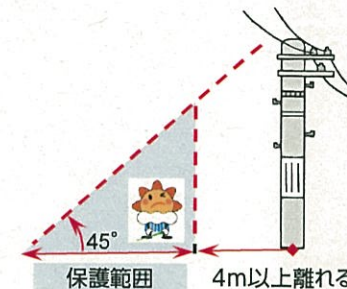
雷

●雷はこんな場所が危ない!!

周囲が開けた場所……グラウンドやゴルフ場、屋外プール、堤防、砂浜、海上、山頂など周囲に高いものがない場所
木のそば、森の中……高い木は落雷の危険が高く、木のそばに人がいると、木の幹や枝から雷に打たれる場合があります。木がたくさんある森も危険です。

●雷から身を守る

安全な場所へ避難する……鉄筋コンクリートの建物、車・バス・電車の中



出典：「急な大雨・雷・電撃—ナウキャストの利用と防災」より抜粋
平成28年3月（気象庁）

電撃

●電撃の前兆

次のような場合は、積乱雲が近づいている「兆し」です。電撃が起こる可能性があります。

真っ黒い雲が近づく

雷が鳴る

冷たい風が吹き出す

大粒の雨やひょうが降りだす

●電撃から身を守る

屋外では

- 頑丈な建物に避難し、身を小さくして頭を守る。建物がない場合は、水路などのくぼんだ所に伏せる
- 物置や車庫、プレハブの中は危険なので避難しない
- 電柱や太い木でも倒れることがあるので、近寄らない

屋内では

- 雨戸や窓、カーテンを閉める
- 1階の窓のない場所に移動する
- 机やテーブルの下に入り、低い姿勢で頭を守る

